

2023 年度 地球総合工学シンポジウム

「地球総合工学」の定義と役割を考える ～共同研究講座の設立と運営を通じて～

地球総合工学専攻では、2011年7月にNEXCO西日本高速道路学共同研究講座を設立し、その後、1期3年ごとの活動を継続し、現在、4期目の最終年度を迎え、来年4月からの新しい5期目に移行すべく鋭意研究活動を行っている。一方、2023年3月には、洋上風車システムインテグレーション共同研究講座を新設し、目下、今後の発展に向けた数々の取り組みが進行中である。

上記のうち、NEXCO西日本高速道路学共同研究講座は、社会基盤工学部門の教員がメインとなり複数のプロジェクトを動かしつつも、過去には電気電子情報工学専攻の教員が参画した研究課題もあり、講座が抱える幅広いニーズに対しては、それに応える多岐にわたるシーズ技術が不可欠であり、本講座の運営には、全体のコーディネートのために、地球総合工学ならではの視点が求められてきた。これに対して、洋上風車システムインテグレーション共同研究講座では、設立時点で、当該技術を専門とする特任教員・招へい教員の配置に加えて、地球総合工学専攻の3部門（船舶海洋・社会基盤・建築）からそれぞれ担当教員を募ってメンバーを構成しており、前述の地球総合工学的視点が、さらに補強された形となっているといえよう。

本シンポジウムでは、このような背景に基づき、本学の工学研究科の目玉である共同研究講座の設立と運営を通じて、改めて「地球総合工学」の定義と役割を考える場を設けることを目的としている。

プログラム

14:30～ **開催挨拶** 桑原 進 教授

14:35～ **研究科長挨拶** 桑畑 進 教授 工学研究科長

14:45～ **NEXCO西日本高速道路学共同研究講座の
設立の経緯と現状・今後の展望**

田山 聡 招へい教授

鎌田 敏郎 教授

15:20～ **洋上風車システムインテグレーション共同研究講座の
設立の経緯と現状・今後の展望**

柴田 昌明 特任教授

岩松 幸花 特任助教

牧 敦生 教授

(15:55～16:05 休憩)

16:05～ **総合討論** 総合討論司会：牧 敦生 教授

16:35～ **閉会挨拶** 乾 徹 教授 地球総合工学専攻長

2023年 12月21日(木)

時間 14:30～16:45

開催場所 センテラス・サロン

主催： 地球総合工学専攻
後援： 社会連携室

お問い合わせ先：ga-koho@ga.eng.osaka-u.ac.jp